

令和6年度
名古屋市ファミリーシップ制度利用者アンケート
実施結果

令和7年6月

名古屋市スポーツ市民局市民生活部男女平等参画推進課

1. アンケート概要

名古屋市ファミリーシップ制度の状況や課題等を把握し、今後の施策に生かすために、制度利用者にアンケートを実施。

調査期間：令和6年9月10日～令和6年9月23日

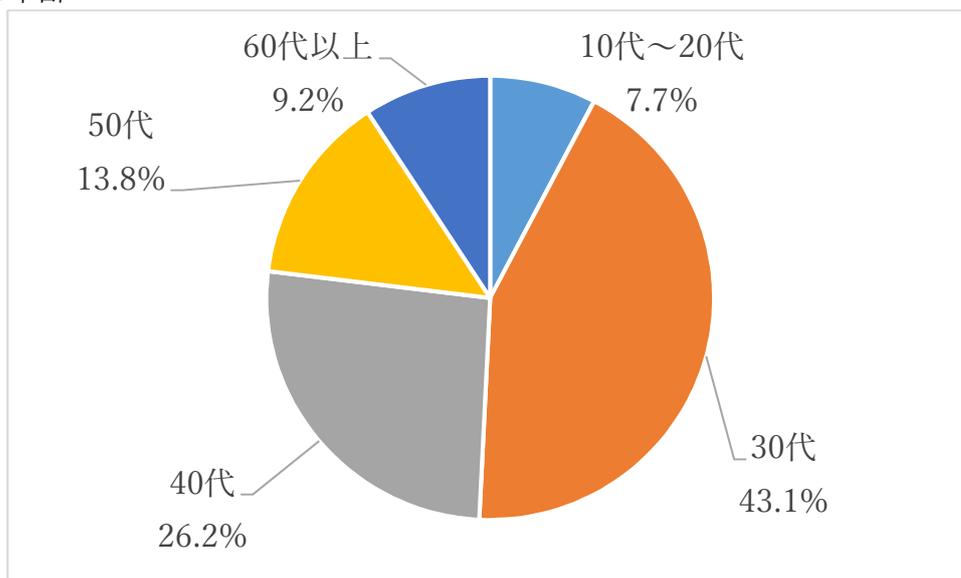
調査方法：メール送付・インターネット上で回答

調査対象者：令和4年12月1日から令和5年8月31日までに本制度による宣誓を行った方166人

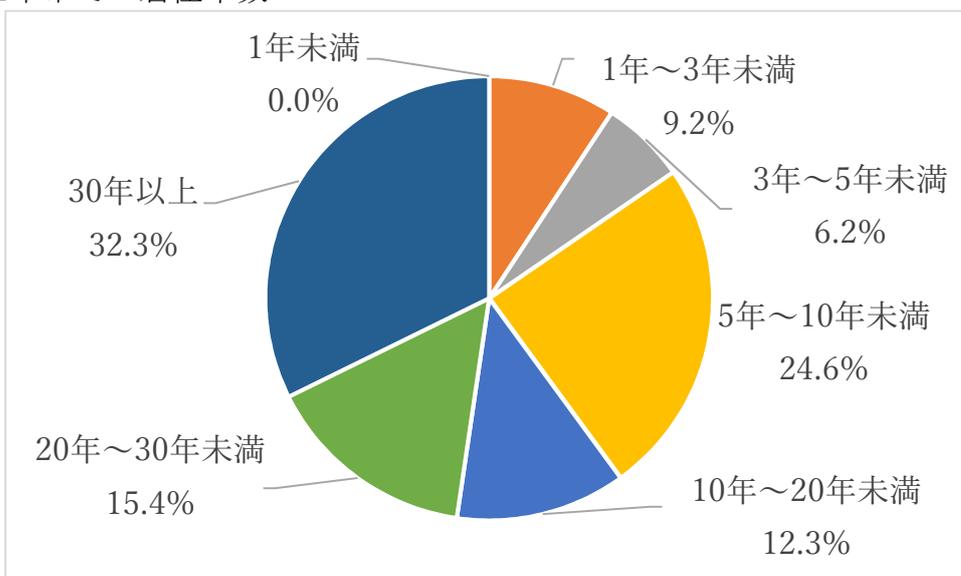
有効回答数：65人（回収率39.2%）

2. 回答者の属性

■ 年齢

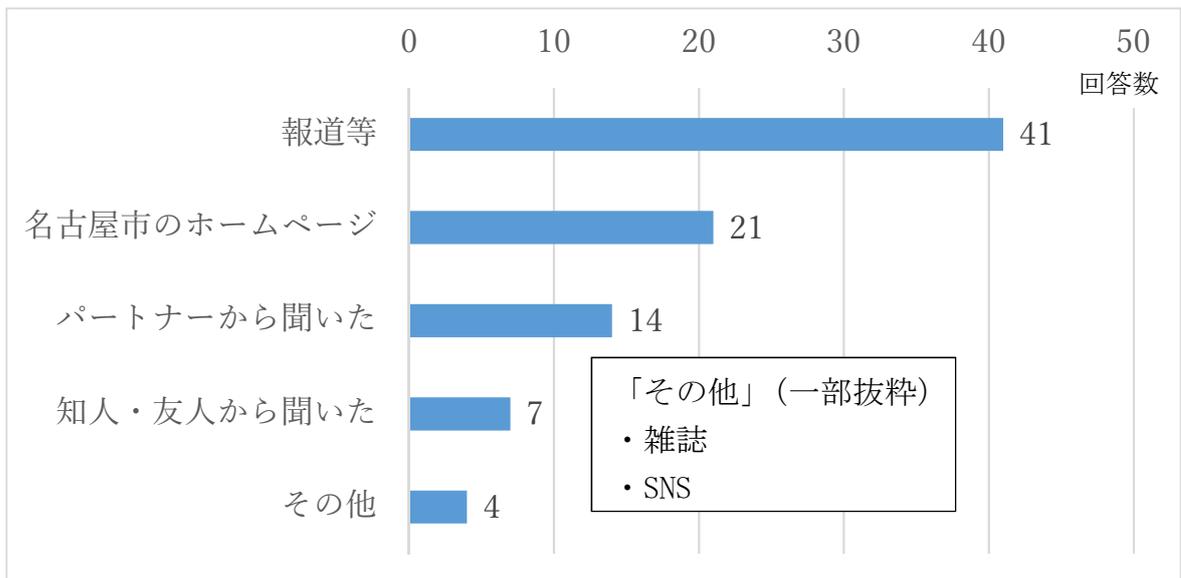


■ 本市での居住年数

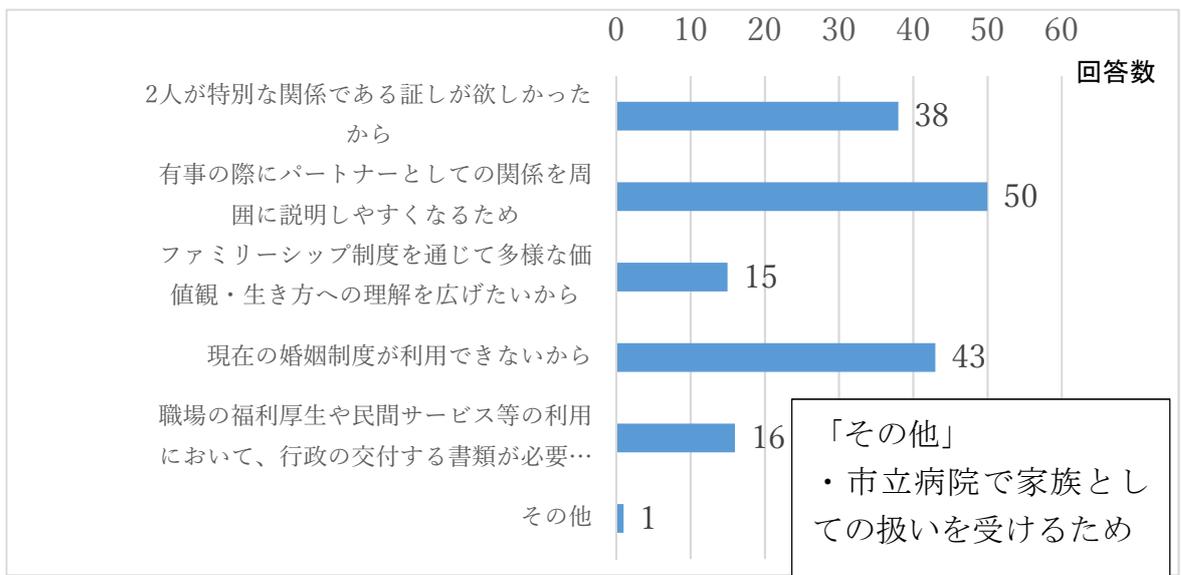


3. アンケート結果

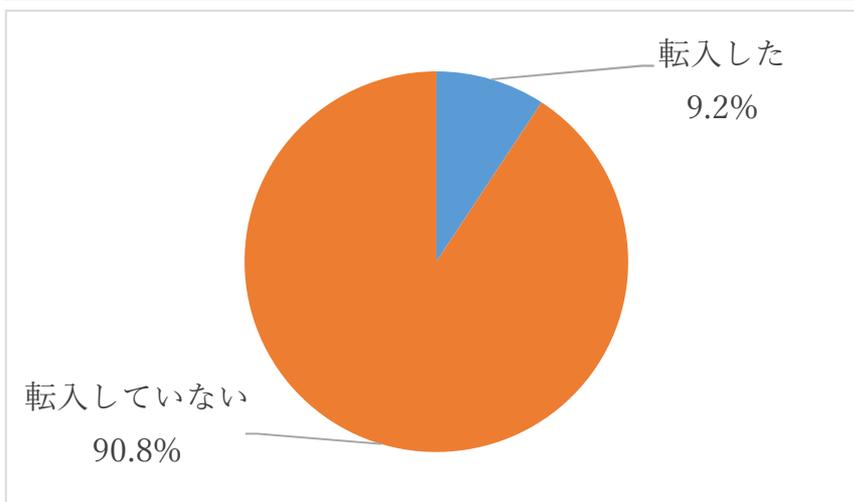
名古屋市ファミリーシップ制度を、何で知りましたか。(複数回答可)



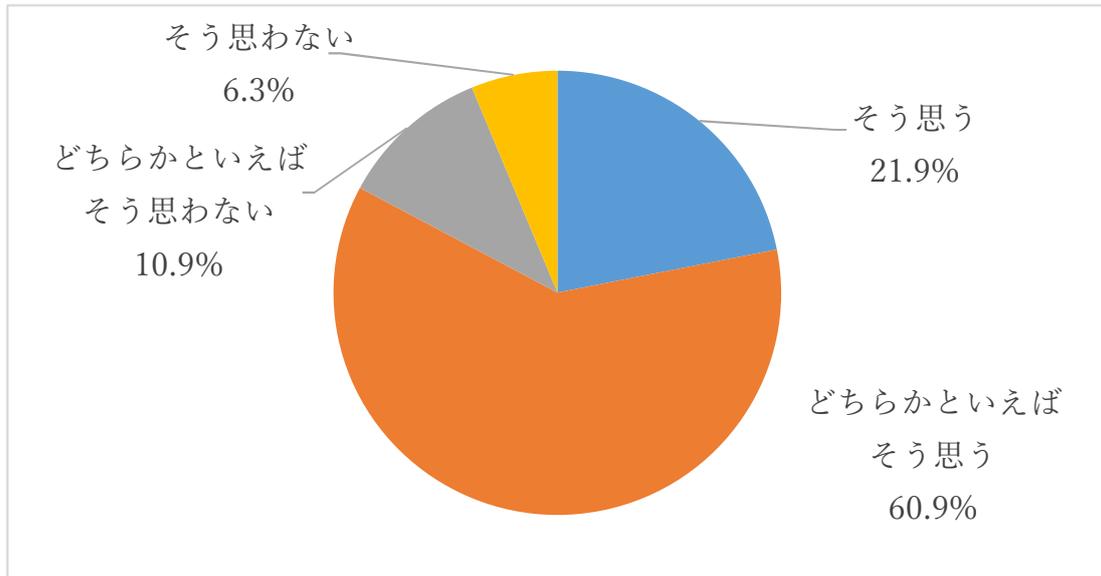
宣誓しようと思った理由は何ですか。(複数回答可)



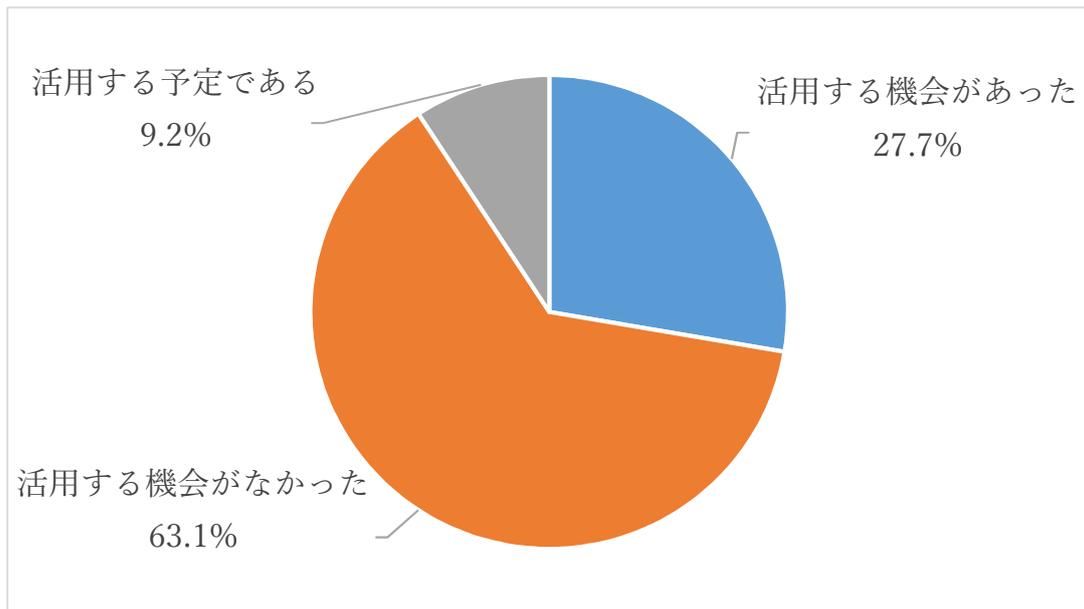
ファミリーシップ宣誓をするために名古屋市に転入しましたか。



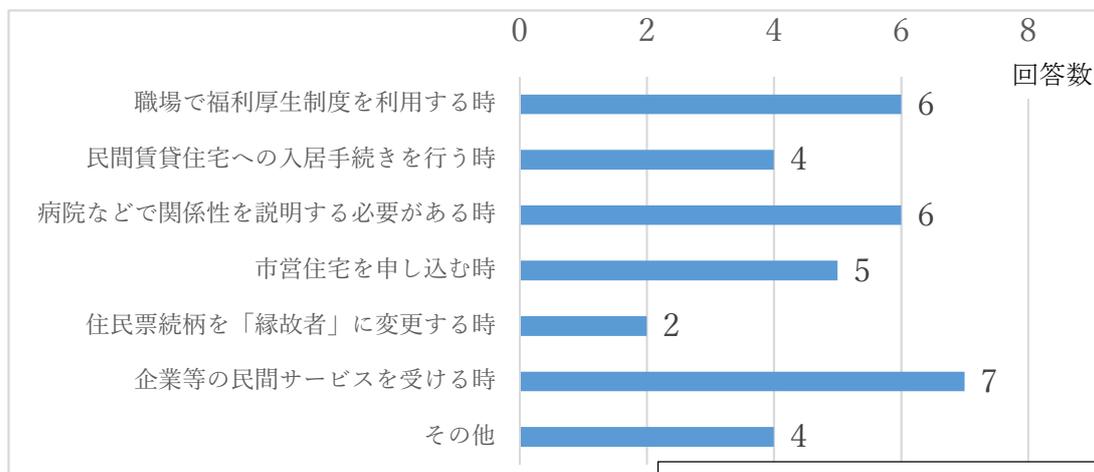
名古屋市のファミリーシップ宣誓はいざという時に役立つという安心感がありますか。



これまで、ファミリーシップ宣誓書受領証等を活用する機会がありましたか。



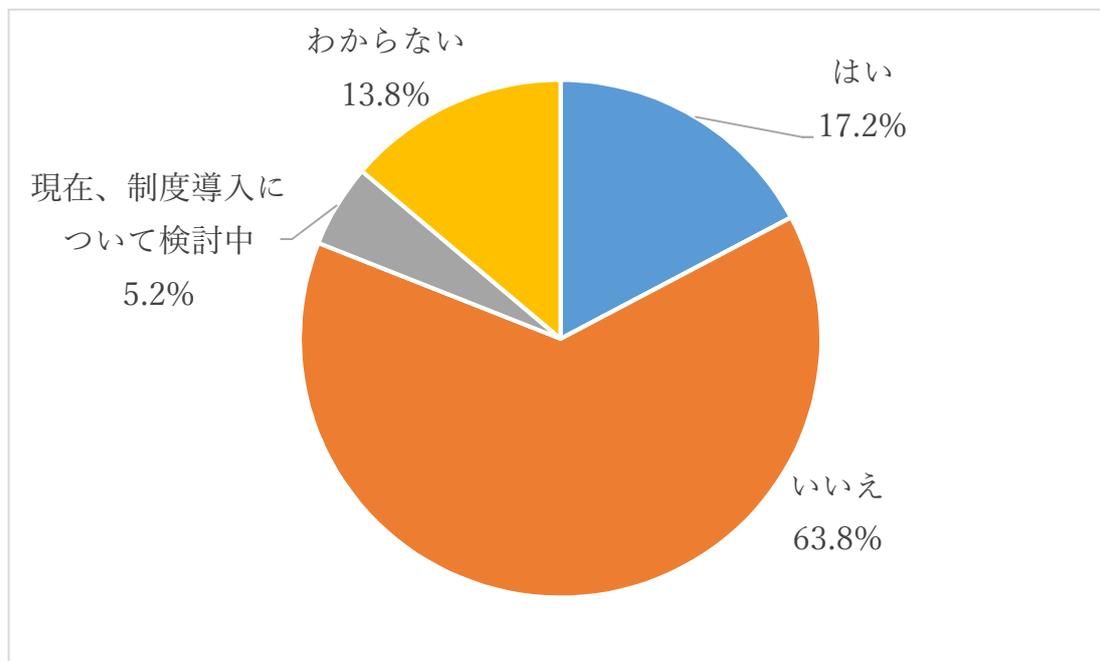
前の質問で「活用する機会があった」「活用する予定である」を選択した方にお伺いします。具体的な内容を教えてください。（複数回答可）



「その他」

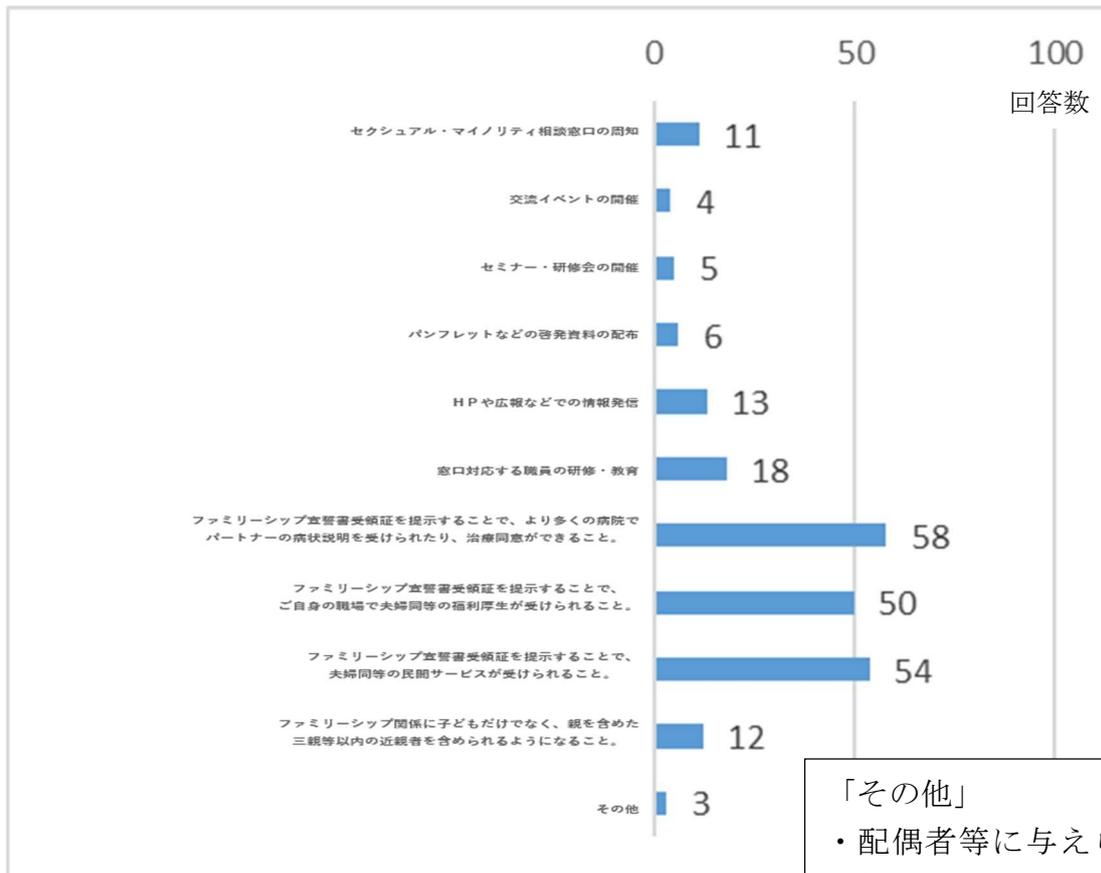
- ・保険金の受取の時
- ・住宅ローンを組む時
- ・パートナーが手術をする時

勤務先にはパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓者を異性婚の配偶者と同等に扱う制度や仕組みがありますか。



本市では誰もが性別・性自認・性的指向に関わりなく人権が尊重される社会の実現をめざし様々な事業を実施しています。

今後、行政にどのような施策を期待しますか。(複数回答可)



「その他」

- ・配偶者等に与えられている税制優遇
- ・配偶者ビザの取得
- ・婚姻と同等の権利

ファミリーシップ制度を利用してよかったこと、あるいは制度の認知・理解が足りないと感じたことがあれば、ご入力ください。(自由記述)

いただいたご意見を分類し、多かった意見等をまとめました。趣旨が変わらないように一部文章を編集しております。

<家族や身の周りの方との関係>

- ・家族であるという安心感を持つことができた。
- ・家族への挨拶や、顔合わせなどを行うきっかけができた。
- ・宣誓したことを身の回りに話すことで、夫婦別姓の必要性を広めることが少しでもできていると感じる。
- ・姓を変えることに抵抗を感じていたが、公にパートナー関係となり、親族にも婚姻と同等にお祝いしてもらえた。

<会社との関係>

- ・パートナーの会社の社宅制度を利用することができた。
- ・上司に受領証を見せながら伝えることができ、会社でも社内制度での対応について検討していくと言ってもらえた。
- ・名古屋市・愛知県でのファミリーシップ制度の導入が大きな力となり、同性パートナーに対する福利厚生への適用について、導入する方向で検討が進んでいる。
- ・従前は許可されなかった単身赴任手当が、受領証を提示することで支給されるようになった。
- ・宣誓したことを会社に伝えたところ、福利厚生(家賃補助、休暇等)の対象が改善され、婚姻制度と全く同等の扱いにしてもらうことができた。
- ・勤務先が配偶者同等の休暇を使えるので、病気や介護などの際に安心できる。
- ・言っても通じないのではと、会社に伝えることをためらっている。もっと個々の会社に周知してほしい。
- ・福利厚生に関する書類に家族を記載できる欄があり、パートナーの名前を書きたいと伝えたが叶わなかった。
- ・“パートナーがいる＝結婚”の価値観が強く、会社との関係は何も変わらなかった。

<制度の認知・理解について>

- ・この制度のおかげで、収入合算して住宅ローンを組むことができたこと、生命保険の受取人をパートナーに変更することができた。
- ・通院している産婦人科が、受領証の提示により家族として認めてもらえた。将来的には不妊治療を受ける際にも利用できるようになってほしい。
- ・いざという時に提示すれば病院等である程度の効力があると思っている。しかし、夫婦同等の権利はないので、周知が進めばいいと思う。
- ・実際に病院側が理解してくれるのか不安はあるが、パートナーが病気になった時に付き添いがしたいと思い、制度を利用した。
- ・今までは、誰にも知られることのないように生活を送っていたが、この制度のおかげで性的少数者への認知は広がったと思う。
- ・愛犬をペットホテルに預ける際、受領証を提示するとパートナーを緊急連絡先にするときに話が進みやすかった。
- ・だいぶ過ごしやすい時代になったが、性の多様性や家族の形等、昔の感覚を持っている方はまだ多いと思う。
- ・ファミリーシップ制度が同性婚と同じものであると誤解されていることがあり、制度の趣旨や内容についての正確な理解が広まるといいと思う。
- ・「理解されること」以上に、「誹謗中傷や攻撃を受けずに安心して生活できること」を望んでいる。
- ・市営住宅の相談の際、制度を利用したパートナーであると伝えたらスムーズに進んだ。ただ、担当者によって感じ方や捉え方に差があるようにも思った。
- ・賃貸への入居に際して、制度利用者でも2人入居可の物件に入居できなかった。
- ・生命保険会社に保険金の受取人としてパートナーが認めてもらえなかった。

<その他>

- ・フォトウェディングのきっかけができ、受領証を持って記念撮影ができた。
- ・家族割や家族カードを作ることができた。
- ・法的なものではないが、証明があることは有事の際の安心材料となっている。
- ・自分たちが家族であることを少しでも認めてもらえた気がしてうれしいが、同性婚が認められるようになってほしい。
- ・今の日本では結婚できないので制度を利用した。
- ・パートナーシップ制度が婚姻と同等の権利であるとよい。

名古屋市ファミリーシップ制度や、その他性の多様性に関する市の施策や事業等について、ご意見やご要望があれば、具体的にご入力ください。(自由記述)

いただいたご意見を分類し、多かった意見等をまとめました。趣旨が変わらないように一部文章を編集しております。

<制度の周知について>

- ・認知や理解は広がりつつあるが、まだ差別や偏見を持つ方がいるため、理解促進につながる施策を実施してほしい。
- ・日本全国どこへ行っても、ファミリーシップ制度のことが理解されると、生きやすくなると思う。各種メディア、SNSなどを通じて認知度を高めてほしい。
- ・事実婚も対象であることの周知が足りないと思う。
- ・この制度自体を知らないカップルもいるため、制度の認知について、特に高齢の方の目に入るような方法で進めてほしい。
- ・同性カップルで子育てしている人が増加しており、こうした点も啓発内容に含め、学校の先生方へも啓発してほしい。

<手続きについて>

- ・制度が始まったころに、平日に予定を合わせるのは大変だと担当者へ伝えたが、その後オンライン申請が可能となり、声を聞いていただいたようでよかった。
- ・転出転入とともに、この制度の変更も簡易にできるとよい。
- ・愛知県でも制度ができ宣言したいが、再び住民票や独身証明書が必要になるので、手間である。
- ・県と市で連携体制を整ってくれたらいいと思った。
- ・結婚は紙1枚提出しただけで様々なサービスが受けられるが、この制度は区役所では申請はできなかった。

<サービスについて>

- ・当事者へのフォローや、今後のファミリーシップ制度でできることの可能性について広げて欲しい。
- ・制度のメリットがより実感できるようなサービスが増えるとうれしい。

- ・こういうサービスがあればそれでいい、ということになってしまうのではなく、法制化への有効なデータとなることを検証してほしい。
- ・夫婦同等のサービスが受けたいし、ゆくゆくはパートナーと病院の治療同意や家族限定の面会、年金や相続などの金銭面の問題も夫婦同様に受けたい。
- ・税制優遇も受けられるようになってほしい。
- ・私が障害者でパートナーと同棲しているが、パートナーの税金が安くなるとよい。
- ・医療や税制などの面で、婚姻制度と近い扱いが受けられるようになってほしい。

<その他>

- ・行政手続き等での効力がさらに高まる制度になってほしい。
- ・ここ数年で理解が広まったと感じているが、理解してもらうことよりも法的に配偶者になれることの方がうれしい。
- ・様々な企業や団体が良い影響を受け、夫婦や家族として扱ってくれるような世の中になればいいなと思う。
- ・事実婚と同様の住民票記載（夫・未届、妻・未届）を検討してほしい。制度を導入した考え方に基づけば、事実婚と同様に記載すべきであると思う。
- ・事実婚である我々にとっては、選択的夫婦別姓が認められるのが一番良い。
- ・夫婦別姓のために事実婚を選択しているが、事実婚がこの制度の対象に含まれているのはとてもありがたい。
- ・差別や偏見が全くないとは言えない。当たり前のような存在として扱って貰えるようになってほしい。
- ・パートナーシップという名称にしたほうが良いと思う。
- ・名古屋市の性的少数者に対する相談について、1つの団体だけでなく様々な相談員を配置してほしい。
- ・カードが汚れていたり斜めになっていたりしていたので、プラスチックや特別感のあるカード、証明書がほしい。
- ・この制度を導入してもらえたことはよかったが、明確なメリットを具体的に感じるまでには至っていない。